

令和7年10月定例教育委員会

○ 開催概要

○ 開催日時	令和7年10月23日（木）14時30分～14時58分		
○ 開催場所	県庁22階 教育委員室		
○ 出席者 (委員等)	教育長 柳橋 喜常 委員 庄司 一子 委員 富田 敬子 委員 伊藤 道子 委員 森 淳一 (幡谷委員、磯部委員欠席)		
(事務局職員)	総務企画部長 川和田 由紀子 学校教育部長 庄司 一裕 総務課長 山本 晃裕 教育企画室長 富樫 仁彰 財務課長 武村 知己 生涯学習課長 増子 靖啓 文化課長 真木 陽水 私学振興室長 平賀 靖孝 教育改革課長 鈴木 知孝 義務教育課長 山口 英司 高校教育課長 深澤 美紀代 特別支援教育課長 仲野 祐二 保健体育課長 高橋 清 生徒支援・いじめ対策推進室長 平山 健治		

○ 議案

議題	案件名	担当課	公開・ 非公開の別
1 議案			
第38号議案	茨城県県立高等学校学則の一部を改正する規則について	高校教育課	公開
第39号議案	令和8年度人事異動方針について	総務課、 教育改革課、 義務教育課、 高校教育課、 特別支援教育課	非公開
第40号議案	教職員の人事について	教育改革課	非公開

※非公開の議案等については、会議録は公開されません。

○ 会議録

1 開 会

教育長による開会の宣言後、非公開審議項目について提案し、各委員から了承された。

2 議 事

(1) 公開審議

発 言 者	発 言 内 容
【第 38 号議案】	
茨城県県立高等学校学則の一部を改正する規則について	
高校 教育 課 長	資料①に基づき説明
(主な質疑・意見等)	
富 田 委 員	今回、高萩清松高校の総合学科と笠間高校の普通科がともに 1 クラス減となっておりますが、この減少というのは、昨今の少子化の傾向から、なかなか従来どおりの定員が見込めないということが根底にあるのでしょうか。
高校 教育 課 長	お見込みのとおりです。地域の中学校卒業者数の推移や、将来の入学者推計等を踏まえて、将来的にも入学者数の増加が見込めない学校を対象として、今回見直しをさせていただいた次第です。
富 田 委 員	笠間高校の美術科とメディア芸術科の定員を変えないのは、1 学級ということで、これ以上削減の余地がないことでしょうか。
高校 教育 課 長	今年度、笠間高校のメディア芸術科では 1.27 倍の倍率がございました。また、美術科でも 0.8 倍の倍率がございました。ニーズがあるという現状を踏まえ、特段変更はしてございません。
教 育 長	参考までに、高萩清松高校の総合学科と、笠間高校の普通科の倍率はどうなのか状況をご説明ください。
高校 教育 課 長	高萩清松高校の総合学科は 0.66 倍、笠間高校の普通科は 0.53 倍という倍率でございました。
伊 藤 委 員	定数を減らすということで、教員の数や、準備するものの効率化といったところで何かメリットはあるのでしょうか。
高校 教育 課 長	学級数が減ると教員数もその分減るという事実はございます。入学者数、学級数に対して教員の適正な配置をさせていただいております。
審 議 結 果	可 決

(2) 非公開審議

発 言 者	発 言 内 容
【第 39 号議案】	
令和 8 年度人事異動方針について	
総 務 課 長	資料 (非公開) に基づき説明
	(非公開審議の審議内容及び資料は公開されません。)
審 議 結 果	可 決

発 言 者	発 言 内 容
-------	---------

【第40号議案】	
教職員の人事について	
教育改革課長	資料（非公開）に基づき説明 (非公開審議の審議内容及び資料は公開されません。)
審議結果	可決

3 閉会

教育長が閉会を宣言した。